

高卒者調査速報版

「高校卒業後の生活と意識に関するアンケート調査」 にご協力いただいた皆様へ

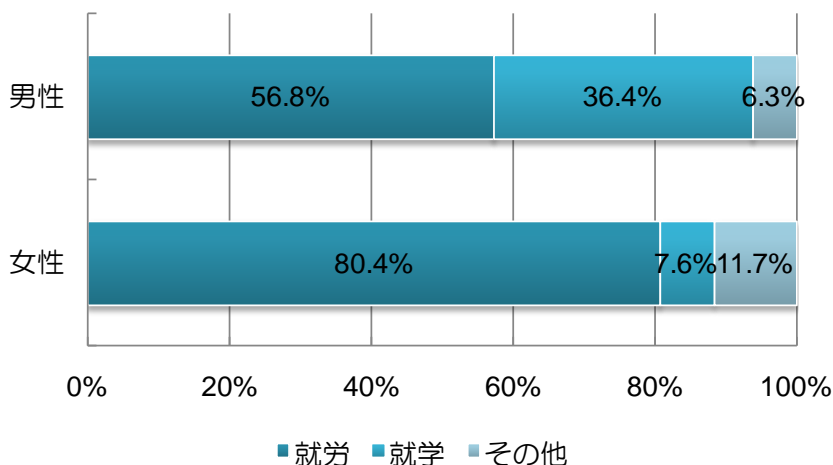
昨年の秋には、第4回「高校卒業後の生活と意識に関するアンケート」調査にご協力いただき、ありがとうございました。529名の卒業生の皆様からご回答をいただくことができましたこと、心よりお礼申し上げます。

たいへん遅くなりましたが、昨年度の調査結果の一部をここにお届けいたします。詳細につきましては、報告書としてまとめさせていただく予定です。ご高覧いただければ幸いです。

今回、同封させていただきました第5回の調査にも、ぜひ、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

1. 回答者のプロフィール

現在（2008年10月）の進路（回答者529名 男性206名 女性317名 無回答6名）



現在の進路に男女で差あり

女性の約8割が仕事をしているのに対し、男性では就労者が6割に満たず、就学者も3分の1を占めています。高校卒業後4年半がたち、現在の進路に男女でかなり差が出ていることが伺えます。

「その他」は、求職中、病気療養中、家にいる人などが該当し、男女ともに、それぞれ1割程度となっています。



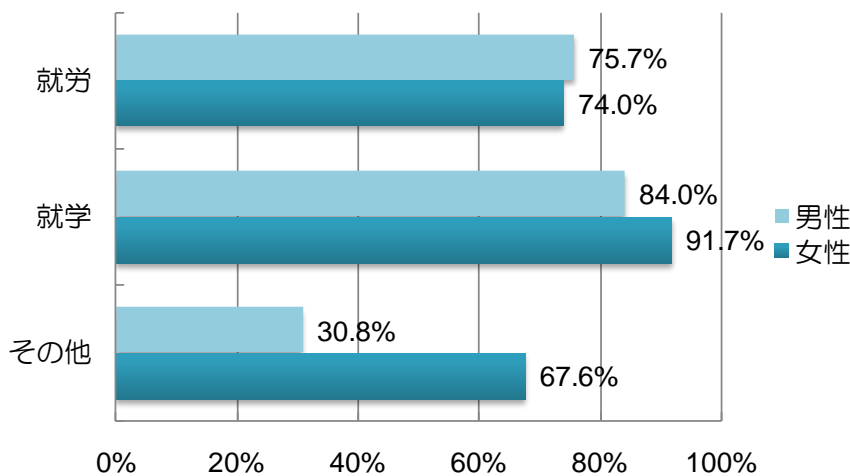
選択した進路の満足度（「とても満足」「やや満足」を合わせた割合）



満足度が高い
「就労者」と「就学者」

選択した進路の満足度を聞いたところ、就労者と就学者については、男女ともに満足している人が大多数を占め、進路選択に満足している様子が伺えます。

一方、「その他」については男女で差がみられ、男性では満足している人が3割にとどまりました。「その他」の内訳をみると、男性では「求職中」が多いのに対し、女性では「求職中」のほか、「家にいる」をあげた人が多かったことも関連しているかもしれません。



2. 仕事について

現在の仕事につくときに重視した点 男女別ベスト5（「とても重視」と回答した割合）

＜男性＞	
1. 自分の技能や能力が生かせる	33.7%
2. 長く勤められそう	30.5%
3. 安定していて失業の恐れがない	27.6%
4. 仕事の内容が自分の性格にあっている	26.9%
5. 人の役に立てる	26.2%

＜女性＞	
1. 実家から通える会社である	38.2%
2. 仕事の内容が自分の性格にあっている	36.6%
3. 通勤に便利	34.9%
4. 労働時間・休日・休暇の条件がよい	34.2%
5. 自分の技能や能力が生かせる	31.4%

仕事内容・安定重視の男性
勤務条件重視の女性



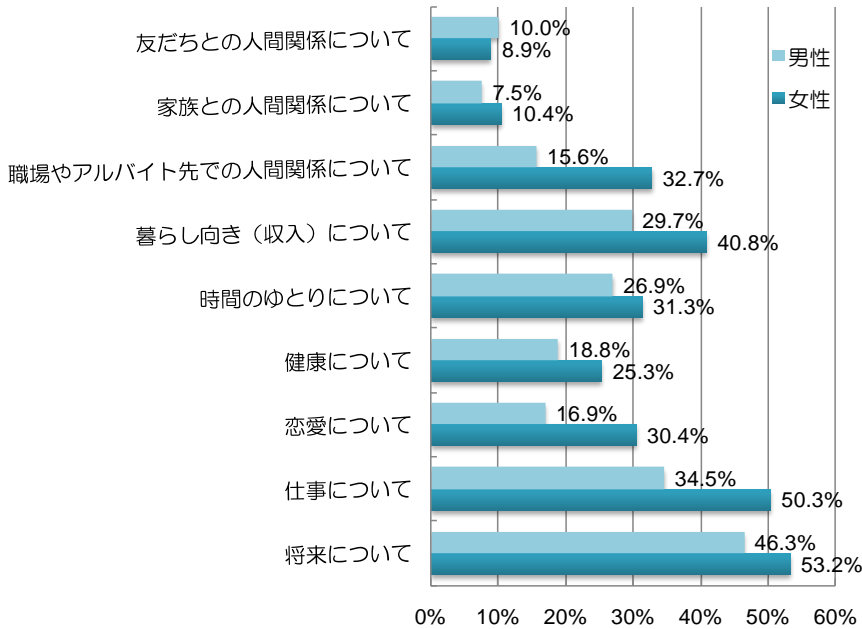
現在の仕事に就くときに、「とても重視した」割合が高かった項目ベスト5を男女ごとにあげてみました。

男性では、「自分の技能や能力が生かせる」「長く勤められそう」など、仕事内容や安定を重視している様子が伺えます。

一方女性では、「実家から通える」「通勤に便利」など、勤務条件を重視する傾向がみられるなど、男女で重点の置きかたが異なることがわかります。

3. 日常生活について

日常生活において困ったり悩んだりしたこと（「よくある」と回答した割合）



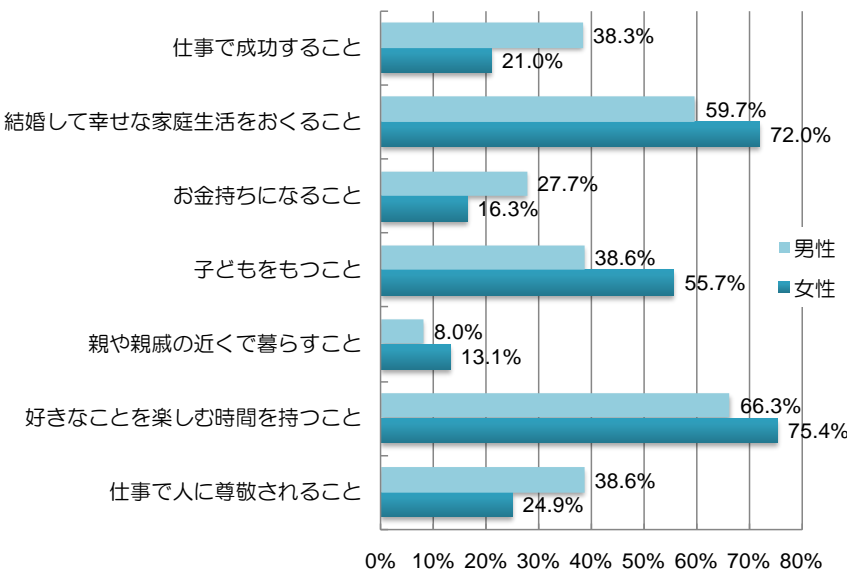
多方面にわたって悩み多き女性

日常生活における 9 項目について、困ったり悩んだりしたことがあるかを聞き、「よくある」と回答した割合を男女で比較しました。

ほとんどの項目において、女性のほうが「よくある」割合が高くなっています。男性に比べ、多方面にわたって困ったり悩んだりしている女性たちの姿が浮かびあがってきます。



自分にとって重要なこと（「とても重要」と回答した割合）



家庭志向の女性、仕事志向の男性

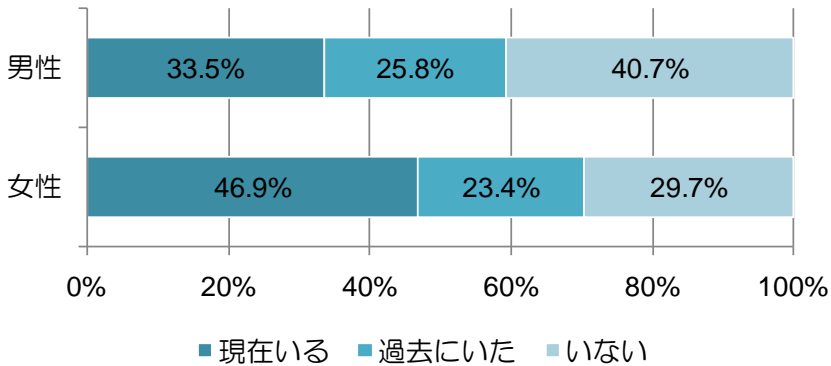
「自分にとって重要なこと」14 項目を聞き、男女差が大きかった 7 項目に関して「とても重要」と回答した割合を集計しました。

「仕事で成功する」「お金持ちになる」「仕事で尊敬される」などの仕事関連では男性、「結婚して幸せな家庭生活をおくる」「子どもをもつ」などの家庭関連では女性のほうが重要視している傾向がみられました。



4. 結婚について

付き合っている人の有無



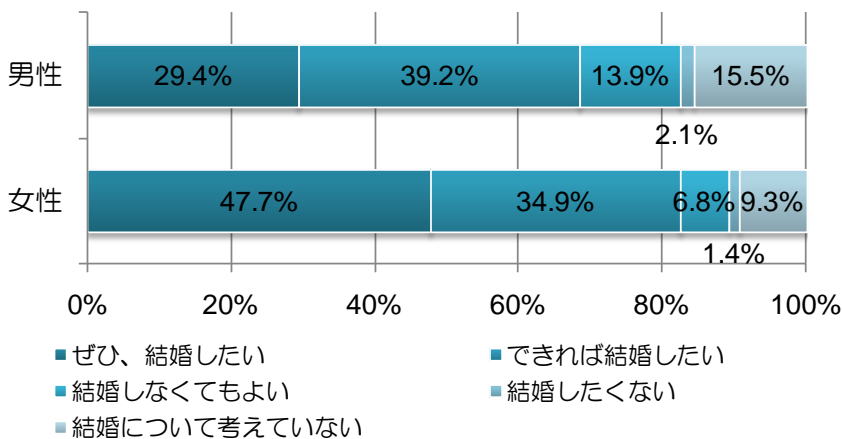
女性の約半数が交際相手あり

現在、ほとんどの方が「未婚」だったので、配偶者のいない方に、結婚に関して伺いました。

まず、現在付き合っている方がいるかについては、女性の約半数、男性の約3分の1が「現在いる」と回答しました。



結婚に対する意欲



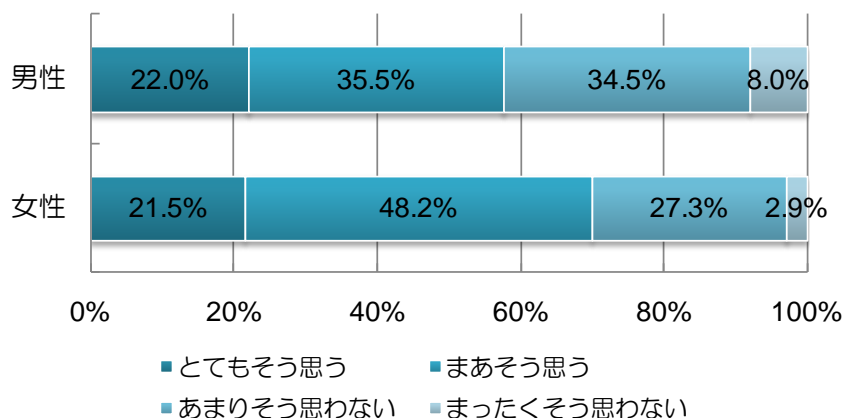
結婚への意欲が高い女性

続いて、結婚に対する意欲を聞いたところ、女性のほぼ半数、男性の3割が「ぜひ結婚したい」と強い意欲を示しました。

一方、「結婚したくない」と考えている人は男女ともにごく少数であることから、意識の濃淡はあるものの、男女ともに結婚する意欲があることが読み取れます。



結婚についての考え：「安定した仕事についていない男性は結婚すべきではない」



結婚に対してシビアな女性

最後に全員の方に、「安定した仕事についていない男性は結婚すべきではない」かどうかを聞いてみました。

その結果、「とてもそう思う」「まあそう思う」を合わせた割合は男性6割に対し、女性は7割を占めました。女性のほうが結婚への意欲は高いと同時に、結婚に対してシビアな考えを抱いていることが伺えます。